

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの 教育



「ゆとりぎでお正月を遊ぼう！」の昨年のコマ遊びの様子です。
今年も実施が予定されています。(詳しくは8ページをご覧ください。)



楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

新年を迎えて



▶小作台小学校にて（右から）

委員 永井 英義
委員 塩田 真紀子
教育長 桜沢 修
教育長職務代理者 江本 裕子
委員 羽村 章



永井委員

今年はGIGAスクール元年となります。4月からのスタートに向け、学校では先生方がさまざまな研究を重ねられていることと思います。先生方の情熱と子どもたちの感性がどのような相乗効果を生み出すのか期待が膨らみます。変化の中には成長のヒントが隠れています。たくさんヒントを見つけて子どもたちが大きく飛躍できる年となることを願っています。

塩田委員

新年おめでとうございます。昨年はピンチをチャンスに変える力を持ち、日常は恒久ではないことを実感させられた年を越え、今年は刷新と充足の年になるのだらうと思います。子どもたちの生きる力、大人たちの自己表現のために必要な知識と経験が届きますように、尽力してまいります。

桜沢教育長

児童生徒一人一台のパソコン導入、5年かけて小学校35人以下学級に移行するなど、学校が大きく変わる年です。今年は、子どもたちが、「昨日より今日、今日より明日」と牛歩のごとく一歩ずつ成長する喜びや達成感を感じられる教育を行っていきたいと思います。令和3年が、コロナも自然災害もない無病息災、笑顔で暮らせる輝かしい一年となりますように。

江本教育長職務代理者

毎年、年の始めに「今年こそは」といろいろな願い事をしますが、今年ほどその願いの強さが切実な年はありません。

大人も子どもも心から語り合い、触れ合い、笑い合える一年でありますように。昨年の子どもたちの忍耐が無駄にならず生かされる日々になりますように。

羽村委員

コロナ禍は働き方と共に学び方も早く大きく変えました。4月から羽村の小中学生は一人一台のPC端末を持ちます。画面を通じての人との関わりや、情報や知識の出し入れができることは、とても便利な反面、本来あるべき学びをおろそかにし兼ねません。必要な情報や知識を上手に使う知恵を育むために、そして生きる上で大切な人間関係を育むために、私も知恵を絞りだしたいと思います。

東京都教育委員会 学校活動支援団体感謝状

羽村西小学校 親子読書



羽村西小学校で読み聞かせのボランティアを行っている「親子読書」の会へ、東京都教育委員会から学校活動支援団体感謝状が贈られました。

この感謝状は、長年にわたり継続して学校活動の支援および地域における子どもたちの育成活動を行っている団体などに贈呈されるものです。

「親子読書」の会は20年前に発足して以来、在校生や卒業生の保護者がボランティアとして、毎年10名以上の方々と活動しています。

活動は毎週火曜日の朝読書の時間を活用し、心豊かな子どもたちに育ってほしいという願いのもと、絵本の読み聞かせを中心に行われています。また、

年2回、各学年1単位時間を使って「お話を三も実施しています。子どもたち一人ひとりの読書への興味・関心が高まるよう、年中



▲右から羽村西小学校渡邊校長、町田副校長、「親子読書」の会の皆さん。

行事、季節に合わせた絵本、紙芝居、語りなど、工夫をこらした読み聞かせ活動が行われており、子どもたちは毎回楽しみにしています。今後も「親子読書」の会の活動により、学校における読書への取り組みのより一層の充実が期待されます。



【問合せ】

生涯学習総務課生涯学習推進係（内線363）

令和2年度羽村市教育委員会表彰候補者の 推薦をお願いします

教育委員会では、羽村市の教育、学術、文化、技芸、スポーツなどの振興に尽力し、その功績が顕著な個人または団体を表彰します。

◆表彰の対象となる期間

令和2年1月1日～令和2年12月31日

児童・生徒の表彰

- クラブ活動、部活動またはその他の活動において、関東大会レベル以上の競技会、東京都レベル以上のコンクール若しくはそれに準ずるものに出場または出品し、著しい成績をあげたもの
- 児童・生徒などの模範となる活動を行い、その功績が顕著であるもの

教職員の表彰

- 学校教育の振興、発展に寄与し、特にその功績が顕著であるもの
- 部活動またはボランティア活動などにおいて児童・生徒の指導に著しい成果をあげたもの

教育功労者などの表彰

- 委員会が委嘱または任命した各種委員で、満10年以上その職にあったもの
 - 各種教育団体の役員として満12年以上その職にあったものの
 - 教育、学術、文化、技芸、スポーツなどの活動において市民の模範となる活動を行ったもの
- ※推薦の方法など、詳しくは問い合わせてください。

【問合せ】

生涯学習総務課総務係（内線354）

学校教育における ICT 環境を整備します

備するとともに、学校内にネットワーク（Wi-Fi 環境）を整備することとしています。の略で、構想では、「多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人ひとりに個別環境整備を行うこと」を目指しています。

度に、『児童・生徒 1 人 1 台端末』と『校内ネットワーク（Wi-Fi 環境）』の整備を行います。

【ICT 機器の導入効果】

- ◆ ICT 機器の導入にあたっては、教育における学びのデータを蓄積し、個の学習における進捗や傾向などの学びのデータをさまざまな学習場面で活用することができるため、「個別最適化」を図ることに効果があります。
- ◆ 授業の質の向上を図る観点では、映像や画像などを使って視聴覚的に訴えることで、子どもたちの興味・関心を高め、児童・生徒が主体となった探究型の授業を取り入れることができるなど、学習に対する意欲を高める効果があります。
- ◆ ICT 機器の導入は、学習機会を学校に限定するだけでなく、端末を自宅に持ち帰り、家庭で予習を行った上で授業を行うことも可能となります。また、「学び合う・教え合う」などの協働的な学習に効果があります。
- ◆ 授業で使用する教材の共有化や再利用等の活用方法の充実が図られるため、教員の教材研究の効率化につながり、児童・生徒に直接指導する時間が拡充される効果があります。

スペック

端末：Lenovo300 e Chromebook 2nd Gen（2020 年モデル）

OS：Google Chrome を搭載

ディスプレイ：360 度回転する 2in1 型 P C

重量：1.32kg

バッテリー稼働時間：約 10 時間

キーボード：日本語 JIS キーボード

カメラ：インカメラとアウトカメラ



【今後の学習活動における「学び」の方向性】

ICT 機器を活用して、児童・生徒の学力や体力をはじめとする『個』の学びのデータを蓄積することで、これまで「点」で捉えていた情報を「線」として捉え、「一人ひとりの理解度や進度に応じた学び」や「主体的・対話的で深い学び」を充実させ、身に付いた力を生かし、これからの社会で活躍できる次世代の担い手を育成していきます。

【問合せ】学校教育課指導係（内線 376）

ICTを活用した新たな学び

GIGAスクール構想の実現に向けて

文部科学省が推進している GIGA スクール構想では、児童・生徒 1 人 1 台端末を整備
GIGA スクール構想の“GIGA”とは、Global and Innovation Gateway for All
最適化され、創造性を育む学びを行うため、令和時代のスタンダードとして ICT の環
羽村市教育委員会においても、この GIGA スクール構想の実現に向けて、令和 2 年

児童・生徒 1 人 1 台端末の整備

市内小・中学校の児童・生徒・教員用として、4,579 台のタブレット型パソコンを整備します。

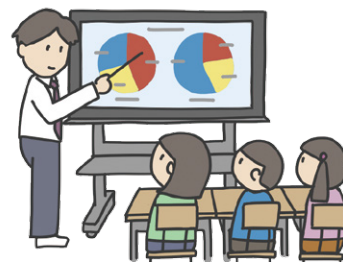
校内ネットワーク(Wi-Fi環境)の整備

市内小・中学校（10 校）に校内ネットワーク（Wi-Fi 環境）を整備します。

- ① インターネット接続のために必要となるネットワーク機器（無線アクセスポイント）を普通教室、特別教室、体育館等に整備します。
- ② 動画視聴等が可能となるよう高速大容量の校内ネットワーク環境を整備します。
- ③ 児童、生徒、教員用の端末を充電するための充電保管庫を整備します。

「1 人 1 台端末」の活用によって充実する学習とは

- 調べ学習 課題や目的に応じてインターネット等を活用し、記事や動画等のさまざまな情報を主体的に収集・整理・分析する探究的な学習
- 表現・制作 文章作成や写真・音声・動画等を用いた多様な作品等を制作するなどの個別学習
- 個別学習 子どもたち一人ひとりの教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習
- 協働学習 クラスメイトと共に、自分の考えを発表したり、皆で意見をまとめたりする協働学習
- オンライン学習 有事の際などに活用できるような、教員と児童・生徒がオンラインでつながる遠隔による双方向型のオンライン学習



生涯学習センターゆとりぎから

歌舞伎への誘い

生涯学習センターゆとりぎでは、毎年お正月の時期に合わせ、日本各地に伝わる郷土芸能や代々受け継がれてきた伝統芸能を紹介する「伝統文化交流事業inゆとりぎ」を開催しています。

今回は、国の重要無形文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、日本を代表する伝統芸能である「歌舞伎」を上演します。

ここでは、大衆演劇として生まれ、発展しながら今日まで受け継がれてきた「歌舞伎」の歴史と種類を紹介します。

歌舞伎のはじまり

出雲阿国と呼ばれる女性が1603年に京都の四条河原町で始めた「歌舞伎踊り」がはじまりになったとされています。阿国たちの妖艶な踊りは当時の人々を虜にし、一大ブームを引き起こしました。

このブームを受けて、各地で女性たちによる「女歌舞伎」が上演されるようになり、ブームが全国的に広がります。しかし、風紀を乱すとの理由で幕府より上演を禁止されてしまいました。

そこで、今度は元服前の少年たちによる「若衆歌舞伎」が演じられるようになります。しかし、これも風紀を乱すとの理由で幕府より上演を禁止されてしまいました。

そこで上演されるようになったのが、現在に残る形式である「野郎歌舞伎」です。成人した男性のみにより上演されています。

れ、世界的にもめずらしい「女形」という形態が誕生し、発展しながら今日まで受け継がれています。

歌舞伎の種類

時代物：「義経千本桜」、「菅原伝授手習鑑」、「仮名手本忠臣蔵」など史実を題材としたもの。莊厳で派手な演出が多く見られます。

世話物：江戸時代の人情断を題材としたもの。テンポが良く分かりやすい作品が多くあります。

松羽目物・狂言物：能や狂言から題材を得ているもの。能や狂言に比べ派手でわかりやすい音楽や演出が加えられています。

歌舞伎舞踊：主に舞踊を見せるもの。

ゆとりぎの公演では歌舞伎舞踊と松羽目物を上演します。

公演情報「チケット販売中」

伝統文化交流事業inゆとりぎ
はじめてでも楽しめる！
やさしい歌舞伎公演

日時：1月17日(日) 14時開演(開場13時)

会場：ゆとりぎ大ホール
※本公演にご参加の際は、新型コロナウイルス感染症対策のご理解・ご協力をお願いします。なお、感染状況により延期・中止となる場合があります。予めご了承ください。

本年も、皆さまのゆとりぎのイベントへのご参加をお待ちしています。

【問合せ】生涯学習センターゆとりぎ ☎570-0707

郷土博物館から

羽村と鮎

夏から秋にかけて、多摩川で鮎釣りを楽しんでいる方を見かけたことはありませんか？そういった方々は、遊漁券を購入して鮎釣りを楽しんでいます。多摩川の鮎は、現在では数が少なくなり、放流も行われていますが、江戸時代には沢山の天然鮎が泳いでいて、羽村にも漁民が存在し、漁を行っていました。

羽村での鮎漁については、昨年度の企画展「魚をとる道具―羽村の漁具―」で一部ご紹介しました。多摩川、特に羽村の鮎はおいしいと大変有名だったそうで、羽村を含めた多摩川流域の村々では、獲れた鮎を将軍へ献上していました。決まった量や大きさの鮎を献上しなければならぬなど厳格な管理が行われており、往時の羽村の人々の苦労がしのべれます。

そして今年、ひょんなことから羽村と鮎に関して、今まで把握していなかった史料があることを知りました。特別展「御鷹場と羽村」の準備中、「尾州様御鷹場御定杭場所書上帳」という史料の中に、羽村を含む11ヶ村が寛延元年(1748)より尾張徳川家へ鮎を献上することになったと書いてあったのです。將軍家のみならず尾張徳川家にまで…。

こんなに献上してしまつて、はたして羽村の人々が鮎を食べる機会はあったのでしょうか。

これは昭和のお話になってしまいますが、鮎獲り名人の家であっても、鮎は売り物にしてしまつたため、たまにしか食べられなかったそうです。

地元の人が食べられない名物というのはなんだか寂しい気もします。現在はスーパーで買うこともできますが、決して数が多いとは言えない多摩川の鮎。いつまでも名物であってほしいものです。

【問合せ】郷土博物館 ☎558-2561

図書館からのお知らせ

●図書館本館に本の消毒器を設置しました

新型コロナウイルスやインフルエンザが気になるこの季節、本の消毒器を是非ご利用ください。本を入れてスイッチを押し、45秒待つだけ！紫外線により本の表面の雑菌を除きます。



【問合せ】図書館

☎554-2280



●市内中学校に学校図書館システムを導入します

学校図書館システムの整備については、小学校から順次取り組んでおり、令和2年度に中学校全校(3校)に導入します。学校図書館システムは、貸出本の人気ランキングがわかるなど図書購入の参考となるデータが抽出できるだけでなく、貸出・検索方法が容易になるなど、読書に対する興味・関心を高め、貸出本の増加の効果があります。生徒にとって身近な学校図書館から読書活動の更なる推進を図ります。



【問合せ】

学校教育課学務係
(内線356)

令和2年度

学校給食に関するポスターコンクール審査結果

給食センターでは、学校給食や食について広く啓発を図るため、ポスターコンクールを実施しています。(共催:東京都学校給食会)今年度は羽村市、瑞穂町の小・中学校に在学する児童・生徒から266点の応募をいただきました。審査の結果、最優秀賞4点(羽村市から3点、瑞穂町から1点)、優秀賞4点(羽村市から2点、瑞穂町から2点)、入賞21点(羽村市から17点、瑞穂町から4点) 合計29点が決定しました。

最優秀賞作品を掲示した給食配送車が羽村市および瑞穂町内を走りますので、ぜひご覧ください。

詳しくは、「羽村・瑞穂地区学校給食センター公式サイト」(<http://www.kyushoku.or.jp>)をご覧ください。

最優秀賞作品紹介(敬称略)



▶小林 美琴
(羽村東小学校3年)



▶小林 遙仁
(羽村第一中学校2年)



▶小長井 果凜
(羽村第三中学校2年)

【問合せ】

羽村・瑞穂地区学校給食センター給食課管理給食係
☎554-2084

教育随想

文部科学省が示している学習指導要領の総則には、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、(中略)生きる力を育むことを目指すものとする。」と書かれています。

私も、以前、市議会において、「学校教育の最大の仕事は、児童生徒一人ひとりに、彼らが社会で自立していける力(生きる力)をつけてあげることです。」と申し上げました。それは今でも変わっていません。

そして、私なりに「自立への力」の育成という目標を実現するため、5つのテーマを設定しました。それは、一つ、コミュニケーション能力の向上、二つ、キャリア教育・郷土学習の推進、三つ、自己実現できる学力の定着、四つ、特別支援教育のさらなる充実、五つ、不登校、いじめ、事故ゼロの学校です。

これらの要素は、羽村市の小中学校において、教育課程、学校経営方針にも取り入れられています。

コロナ禍の社会は正解のない社会といわれています。世界規模での取り組みとしてのSDGs、情報通信技術社会(デジタル化社会)など、将来が不確定な時代ともいわれ、子どもたちには、思考力、判断力、表現力、学びに向かう力などを育てることが求められています。どんな社会にあっても、将来を担う子どもたちが自立できる力を育む教育に主眼を置いて実践していきたいと考えています。



教育長 桜沢 修

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 555-1698

「認定NPO法人を目指しています！」

日頃より当協会の事業運営にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

当協会は、NPO法人として平成16年2月5日に成立し、生涯スポーツの発展、市民の健康づくり、および青少年の健全育成に貢献できるよう約16年間スポーツ事業を中心に活動してまいりました。そしてこの度「NPO法人」から「認定NPO法人」へと、更なるステップアップをするべく、東京都へ申請を試みています。

さて、「認定NPO法人」として認めてもらうということはどういったことなのか。それは、広く一般から支持を受けているか、その活動や組織運営が適切に行われているか、より多くの情報公開が行われているかなど、NPO法人と比べ、より客観的な基準において、高い公益性を持っているという証をいただくことなのです。更には、日頃ご支援・ご協力を頂いている賛助会員が、税制上の優遇措置（寄附金控除）を受けられるようになることが「NPO法人」である場合との一番の違いであり、メリットであると考えています。

「認定NPO法人」として認められた暁には、今まで以上に高い公益性を意識すると共に、スポーツ事業を通じて、皆さんに貢献できるよう努力する所存です。

しかしながら、今年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく中止としている事業がほとんどで、大変残念に思う次第です。

この先、少しでも事業を行いやすい状況になることを願ってやみません。

今後とも当協会へご理解、ご協力をいただければ幸いです。

羽村市文化協会

TEL 579-2772

―新年にふさわしい伝統文化・邦楽を生でお楽しみください―

ゆとりぎでお正月を遊ぼう！

日時 1月10日(日)午前11時～午後2時

○書初め(地下1階レセプションホール前)

○コマ回し・けん玉(交流ひろば)

○生け花、七福神も展示します。(1階ロビー)

○羽村市伝統文化日本舞踊子ども教室発表会(地下1階小ホール・午後1時～)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初釜・チャリティ陶芸販売は行いません。

主催 羽村市教育委員会 協力 羽村市文化協会

第83回ゆとりぎ邦楽サロンコンサート

「初春・邦楽のしらべ」

日時 1月10日(日)正午～午後0時45分

会場 ゆとりぎ小ホール 地下1階

定員 110名(先着順) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検温、記帳をお願いします。

出演 詩吟／詩吟サークル西吟会 書道吟／書…田村好

南京玉すだれ／手品サークル羽

かつばれ／羽村かつばれさくら会

主催 羽村市文化協会
共催 羽村市教育委員会・羽村市音楽連盟

「みづかな一歩」展

刺しゅう、ニット、俳句など小作品を展示します。

会期 3月4日(木)～3月7日(日)

時間 午前10時～午後4時(初日は午後1時から、最終日は午後3時まで)

会場 ゆとりぎ 展示室
主催 羽村市文化協会 後援 羽村市教育委員会

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

生涯学習センターゆとりぎ Tel 570-0707
図書館 Tel 554-2280
郷土博物館 Tel 558-2561
スポーツセンター Tel 555-0033
スイミングセンター Tel 579-3210
弓道場 Tel 555-9255

羽村東小学校 Tel 554-5663
羽村西小学校 Tel 554-2034
富士見小学校 Tel 554-6449
栄小学校 Tel 554-2024
松林小学校 Tel 554-7800
小作台小学校 Tel 554-1431

武蔵野小学校 Tel 555-6904
羽村第一中学校 Tel 554-2012
羽村第二中学校 Tel 554-2041
羽村第三中学校 Tel 555-5131
教育相談室 Tel 554-1223
適応指導教室 Tel 554-1331
ハーモニースクールはむら